宇都宮市立旭中学校　　学校だより　第８号

こだま

《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】
「世界の旭中学校　私がそれを代表する」 旭中生徒会
1. 私たちは，心を込めてあいさつをします。
2. 私たちは，時間を守り，自ら学習に励みます。
3. 私たちは，他人の気持ちを尊重し，助け合います。
4. 私たちは，進んで働きます。
5. 私たちは，社会のルールを守り，自信をもって生き抜きます。

学校ホームページに行事の写真をたくさん掲載しているのでぜひご覧ください。　令和６年１０月３１日　文責：東原定雄

２学期始業式（10/17）

２学期の始業式は，県外出張の校長に代わり，坂本副校長が次のような話をしました。「3年生は受験に備えて，2年生は学校の中心として，1年生は先輩になるために･･･と，生徒の皆さん一人一人が力をつける時期です。その際に，ぜひ先生方の力を借りて，先生方と共に，『成長の2学期』にしていきましょう。」

２学期も「心に太陽をもって」たくましく生きる力を高めてほしいと思います。

新人県大会

１０月１５日から陸上競技部，野球部，バドミントン部，弓道部，剣道部，そして個人参加の柔道の選手たちが県新人体育大会に出場し，もてる力を精一杯発揮して頑張りました。応援ありがとうございました。

野球　３位

砲丸２年女子　岸　優勝

宇河地区駅伝大会

１０月２２日（火），総合運動公園で宇河地区駅伝競走大会が開催されました。特設部活動である駅伝部は，活動を希望する生徒で，夏休み前から朝練習を中心に活動してきました。大会当日は男女とも練習の成果を発揮し，素晴らしい走りを見せてくれました。

女子
６位

男子
７位

重点目標達成のため，今年度前半に実施した取組の一部を紹介します。

今年度の重点目標
たくましく生きる力，社会に貢献しようとする態度の育成

学習指導

様々な場面で言葉や技能を使いこなす力及び信頼できる知識や情報を収集し有効に活用する力の育成

デジタル・シティズンシップ学習

一人一授業を公開して授業力アップ

教員同士授業を公開してアドバイスし合う「一人一授業」を9月から 12 月まで実施しています。生徒の学ぶ意欲を高め，深い学びに導けるよう，全教員が積極的に取り組んでいます。

デジタル・シティズンシップ学習

優れたデジタル市民になるために必要な能力を身に付けることを目的とした学習を，今年度から毎月最初の木曜日に実施しています。3年間学びを積み重ねていきます。

総合的な学習の時間で「宇都宮学」の学習

宇都宮学は，宇都宮の歴史や伝統文化，産業などについて理解し，郷土への愛情と誇りをもてるようにすることを目的として学んでいます。今年度から，代表の生徒に文化祭で発表してもらう行うこととしました。様々な情報を活用し，分かりやすく発表する生徒の様子はたいへん立派でした。

生徒指導

自分のよさを見付け生かそうとする態度及び多様な集団の中で協働する力の育成

自己有用感を高める学習
インクルーシブ学習

自分のよさを見付ける学習活動

4月12日に全学級で学級活動を行いました。グループで協力して課題を解決するゲーム的な活動などを通して，初めて話すクラスメイトのことを少しずつ知りました。夏休み後にも同様の活動を行いました。

学級活動「特別支援学級を知ろう」

インクルーシブ学習の一環として，相談学級主任が全学級で授業をしました。自分と他人の特性を知り，いろいろな個性をもつ人たちと一緒に生活するために必要な考え方などを学びました。

いじめ根絶に向けた取組

生徒会執行部・学年委員会主催で，生徒自ら，いじめを「しない・させない・ゆるさない」という思いを高める「いじめ根絶集会」を行いました。また，年4回のいじめアンケートや宮っ子ダイヤリーなどでも生徒の思いに寄り添った対応をしています。

健康・体力

生涯にわたって心身ともにたくましく生きることができる力の育成

中央消防署職員を招いての避難訓練

今年度から，避難訓練に消防署職員に来校いただき，緊張感をもって訓練に臨み，災害時の対応など，自らを守るための知識や態度を育成しています。

学校運営

地域との連携強化及び新たな教育課題等への対応による学校教育の充実と，働き方改革の推進

地区懇談会を５年ぶりに開催

令和 7 年度以降，「中学生が災害時に地域に貢献できること」について，旭地域学校園の各組織で検討していきたいという方向性を確認し，次年度の懇談会で話し合うことになりました。

朝の職員打合せの回数削減

パソコン上で情報の伝達を行い，朝の打合せを原則週2回に。登校後の生徒たちの様子を丁寧に確認して，いち早い対応ができるようにしました。